

三重県高等学校総体バスケットボール競技参加に際しての注意事項

令和4年5月9日

三重県高体連バスケットボール専門部

三重県下の感染状況は、依然として予断を許さない状態です。しかし、三重県高体連バスケットボール専門部としては、感染防止対策を施しできる限り大会を開催したいと考えています。「大会を開催すること」を第一に考え、以下のような注意事項を作成しました。各チームで共有して大会に参加していただくようお願いいたします。

1. アリーナへの入場

- ① 1階のフロア内への入場は、参加校の教職員、部員（エントリー外選手も含む）、校長が認める外部指導者、競技役員及び報道関係者のみとする。
※ただし、5月27日（金）の高校会場は、コートサイドから4m離して応援席を設ける。
- ② 2階の観客席への入場は、保護者等のチーム応援に限り入場を認める。
チーム関係でない一般の方の入場は認めない。
- ③ 保護者等のチーム応援は、27日は30人、28日・29日は50人までの入場（エントリー外選手は除く）とする。入場の際、「体調管理チェックシート②（個人提出用）」を提出する。当日の体温が、37.5℃以上の場合に入場できない。
- ④ スカウティングに係わるチーム3名（顧問を含み3名まで）の入場を認める。[顧問+ビデオ係2名]
入場時、顧問は「体調管理チェックシート①（チーム提出用）」を本部に提出し報告すること。
- ⑤ 詳しくは、別紙の「各会場の使用について」を確認すること。

2. 大会中の注意事項

- ① 部顧問は大会参加者の体調（体温等）を確認し、「体調管理チェックシート①（チーム提出用）」を本部に提出する。
 - ※ 体調管理チェックシートのすべての項目を満たさない場合は、提出時に状況を確認し参加可否判断をする。
 - ※ 大会参加者及びその同居家族が、大会2週間以内に濃厚接触者や接触者としてPCR検査を受けている場合は参加を認めない。ただし、PCR検査を受けた者が陰性と判断され、保健所などから大会参加者に自宅待機の指示がない場合は参加を認める。
 - ※ 部顧問は虚偽の報告を行わないこと。
- ② 会場到着後に発熱などの症状を確認した場合、部顧問は保護者に送迎を依頼するなどの手立てをして安全に帰宅させる。
- ③ マスクの着用及び手洗い・消毒を確実に行う。
- ④ ホワイトボードなどに記載されている会場校の指示に従うこと。
- ⑤ 更衣室を使用したら消毒作業を行う。（会場校の指示による）
- ⑥ 自チームの試合が終了したら、他チームとの接触を可能な限り避けるために着替えなどを迅速にして帰宅する。
また、試合終了後、選手同士で食事等に行くことは控え、すぐに帰宅すること。

3. 試合中及びTO業務での注意事項

- ① 27日・28日は、ハーフタイムのアップを認める。前試合終了後、最低10分間のアップ時間を設定する。
29日はハーフタイムのアップを禁止する。ただし、前試合終了後、最低20分間のアップ時間を設定する。
- ② 「移動・更衣」「アップ」「試合中のベンチ待機」の時はマスクを着用すること。
（選手交代直後で息苦しい場合は、呼吸が安定したらマスクをすること。）
- ③ 選手交代時、コートに出る選手は着用していたマスクを必ずビニール袋等に入れて管理する。
- ④ 選手交代時、手指消毒をする。
- ⑤ 各試合間やハーフタイム中は、出入り口や2階の窓などを開放し換気する。
- ⑥ 声を合わせての応援やメガホン、鳴り物を使用した応援は禁止する。
- ⑦ 極力、大きな声を出しての応援は控える。
- ⑧ 円陣や握手・ハイタッチ等は控えるように心がける。
- ⑨ ボトルやタオル等を他の選手と共有しない。
- ⑩ 第1試合のTOは第2試合目のチームが前後半に分けて行う。（前半は組み合わせ番号が早いチームが担当する。）
それ以外のTOは、前試合の負けチームが行う。※29日の決勝リーグのTOは補助員で行う。
- ⑪ TO業務にあたるチームは、筆記用具を持参しマスクを着用すること。
- ⑫ 試合終了後、退出する際にベンチエリアを消毒し整頓していくこと。（TO業務する者も同様に対応すること。）

4. その他

- ① ゴミは各自で持ち帰る。チーム単位でなく、個人の責任で対応すること。
- ② 施設内（ステージ上も含む）での食事を禁止する。食事は、「屋外で・対面にならないように・少人数で密にならないように・会話を控える」などの注意をすること。
- ③ 各事項は、選手・スタッフだけでなく、審判及び役員も同様とする。

以上の注意事項は今後の状況に応じて変更することがあります。